

はじめに

昨年は、「平成」から「令和」へ元号が替わり、美しい調和の意味が込められ、明るい未来へ進んでいく新たな時代が幕を開けました。一方で、大変残念なことではございますが、日本各地で大規模な自然災害が頻発し、甚大な被害を受けた年でもありました。

さらに令和2年に入り、新型コロナウイルスの感染が世界中に広まり、かつて経験のない苦難に直面しているところです。

このような中、本市議会といたしましても令和2年3月定例会において「新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書」を内閣総理大臣及び関係大臣等に提出し、速やかな対応を行うよう要望をいたしました。

他にも、市民の皆様にも議会運営がよりわかりやすく関心を持っていただける取り組みの一つとして「たつの市議会だより」を令和元年7月25日発行の70号から、より見やすい紙面づくりをめざして、サブタイトル「赤とんぼのこみち」としてリニューアルをいたしました。

また、各会議の原則公開、市民との意見交換会、政務活動費の収支報告書や議会交際費、管外行政視察報告書等を市ホームページにも掲載して、議会活動の公開・発信を進め、一層開かれた議会となるよう努めてまいりました。

更に、新市発足後初となる議員提出の政策条例として、「たつの市中小企業等振興基本条例」を令和元年5月臨時会において、制定いたしました。また6月には「たつの市議会災害対策会議設置要綱」及び「たつの市議会災害発生時行動マニュアル」を策定し、災害時に議会及び議員が迅速かつ適切な対応を行うことができるよう定めました。

今後も市民への積極的な議会情報の公開と市民に対する説明責任、議決責任を果たし、議会諸活動への市民参加を推進し信頼される議会運営に取り組まなければならないと考えています。

令和元年度におきましても、議会運営委員会をはじめ各常任委員会及び各特別委員会が所管する事務調査の一環として、全国の先進自治体の取組みについて、現地に赴き担当者の生の声を聴き、また現場を確認し、研修を行ったものを本書のとおり取りまとめましたので、多くの方にご高覧いただき、さまざまな機会にご活用していただければ幸いです。

令和2年5月14日

たつの市議会議長 楠 明 廣